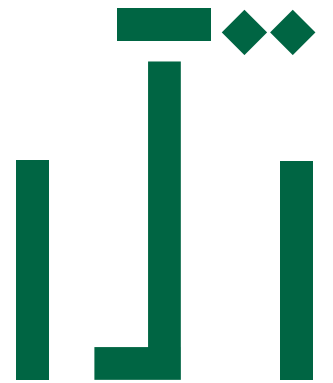




BELIEVE



2007
初夏号
VOL.21



平成18年度 外来・入院アンケート調査 集計結果発表



大阪赤十字病院の基本理念

わたくしたちは人道・博愛の
赤十字精神に基づき
すべての人の尊厳をまもり
心のかよう高度の医療をめざします

患者さまの権利

1. だれもが、一人の人間として、人権がまもられる権利を尊重します
2. 良質かつ適切な医療が、公平に受けられる権利を尊重します
3. 医療についての情報や治療上の説明を受ける権利を尊重します
4. 自分自身の治療について、医療行為を選択する権利を尊重します
5. プライバシーがまもられる権利を尊重します

「とんぼとはちのついたはっばの花の絵」

山野将志 (たんぼぼの家・アートセンターHANA)

昨年開催した個展のライブペインティング会場で制作しました。高さ2.4メートル、幅3.6メートルの大作です。自然やいきものが大好きな山野さん。いろいろどりの花や緑のはっば、そこに戯れている虫たち…、そんな初夏の様子を躍動感あふれるかたちと色彩で表現しました。

一年がめぐり、今年もかわらず制作をつづけています。普段はおしゃべり好きですが、描いているときの静かな横顔は、出会ったいのちと静かに対話をしているようです。

たんぼぼの家・アートセンターHANAホームページ <http://popo.or.jp/>
山野さんの制作の様子はこちら <http://yoe.miauen.com/daily6.html>



総合

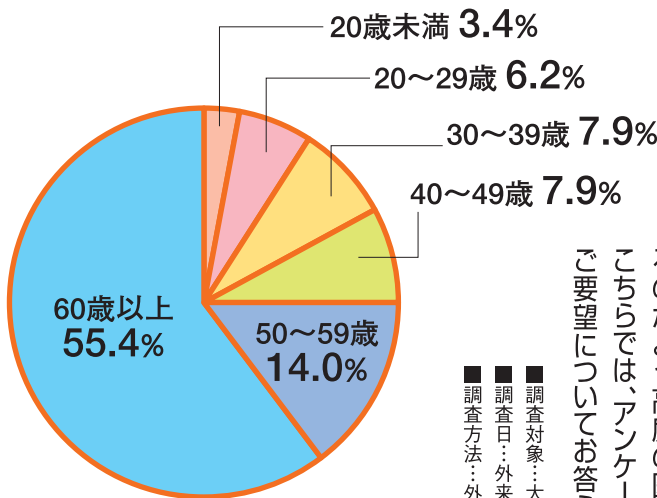
平成18年度

外来・入院アンケート調査 集計結果発表

去る3月6日から16日まで、「患者さまの声を聞かせください」とのことで、外来・入院アンケートを実施しましたところ、多くの患者さまにご協力をいただき、たくさんのお寄せいただきました。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございます。また「このほかよう高度の医療」を提供していただけるよう全力を尽くしてまいります。こちらでは、「アンケートの集計結果」をご報告し、皆さまからいただいた貴重なご意見、ご要望についてお答えさせていただきますと思います。

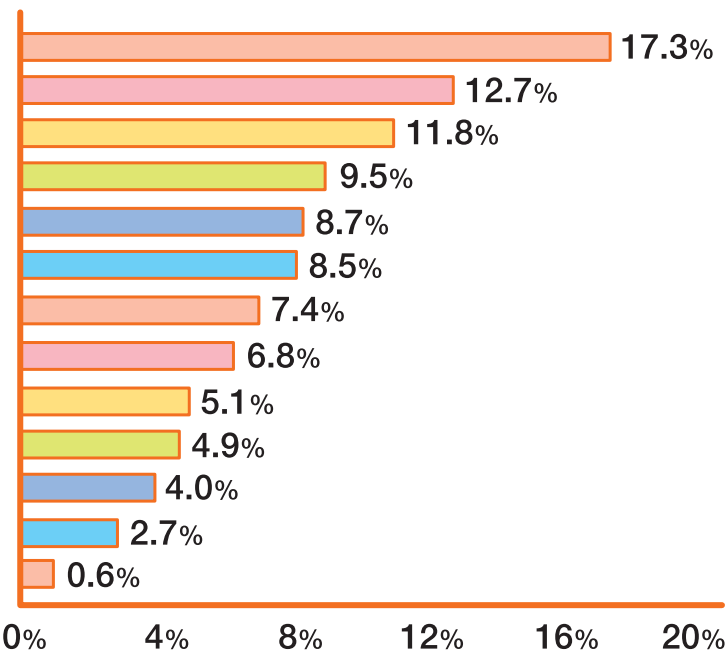
■調査対象：大阪赤十字病院通院中の患者さま・入院中の患者さま
 ■調査日：外来：3月6日から16日まで、入院：3月6日から13日まで
 ■調査方法：外来アンケートは各科外来の受付に設置、回収/入院アンケートは病棟デイルーム等に設置、回収

患者さまの年齢をお聞かせ下さい。

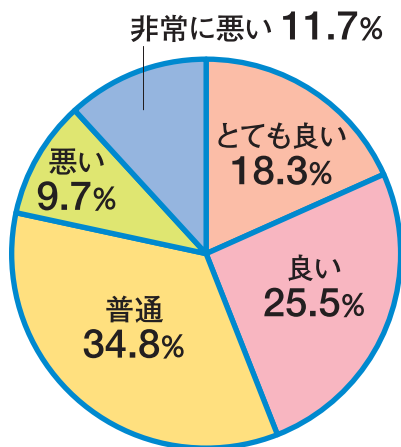


外来

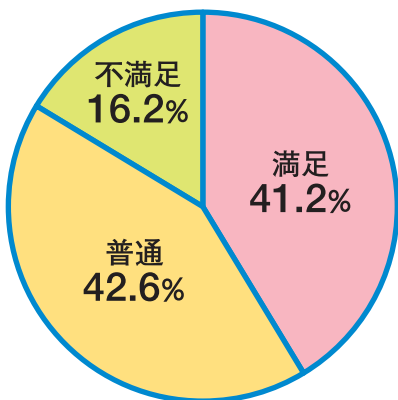
理由をお聞かせ下さい。(複数回答可)



医師の対応について



総合的な外来の満足度について



今後の来院の予定や、日頃の生活など、医師のほうからはっきり説明してもらいたい。

→ 外来での説明は予約時間の関係もあり、十分な時間がとれず説明が不十分な場合があるかと思いますが、今後とも分かりやすい説明をするよう指導していきます。

院内の案内掲示がはじめての人にはわかりにくい。

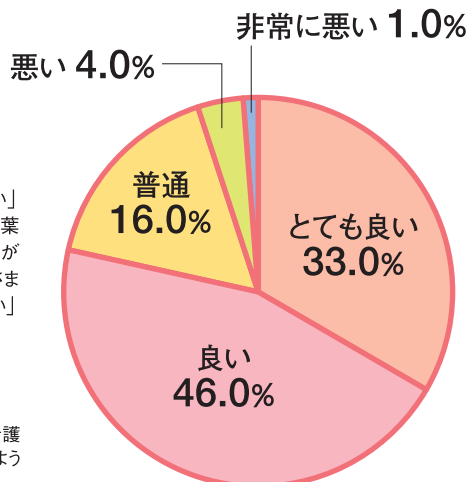
→ 総合受付の窓口で番号をつけるなど、案内掲示を改善しましたが、今後も患者さまの視点に立った案内表示に努めてまいります。

入院

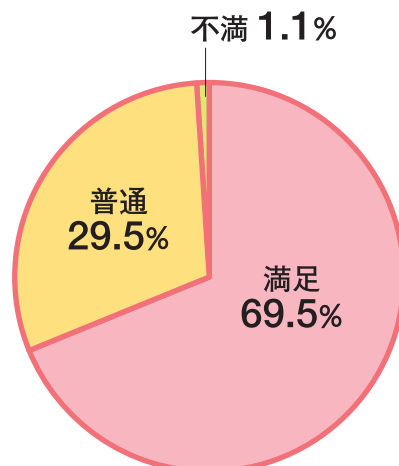
医師の手術や治療についての説明について



この他に、質問・相談のしやすさについては、「とても良い」が32%、「良い」が47%という結果になりました。言葉遣いや対応については、「とても良い」が33%、「良い」が48%という結果になりました。この調査から、入院患者さまの約8割の方が、医師の対応について「とても良い」「良い」と感じておられることが分かりました。



総合的な入院の満足度について



看護師によって、対応に差があるように感じます。

→ 接遇研修も含めて、さまざまな研修・勉強会を通して看護の質を高め、患者さまが安心して療養していただけるように努めていきたいと思っております。



フィリピン地域保健支援事業での活動報告



大型台風により木々や家屋の2階部分の損壊が最も大きかった地域です。

救急部看護師
河合結子

2006年11月1日～2007年5月7日の半年間、フィリピン共和国キリノ州ナグティブナン郡、人口約25,000人の農村地帯で地域保健支援

に参加しました。フィリピンは貧富の差が激しく地方では安全な水さえも十分に行き渡らず、また看護師の84%が出稼ぎ労働者として外国で働き医療従事者の不足は深刻な状態にあるなど、公衆衛生や医療面で多くの問題を抱えています。主な疾患は気管支炎や肺炎、下痢、高血圧、マラリアなどで、ボランティアのヘルスワーカーが地域住民の健康を支えています。私はフィリピン赤十字社キリノ支部の事務所を活動拠点とし、もう一人の日赤看護師や現地で雇用しているフィリピン人看護師1名、アシスタント数名と共に、月に一度は1～2週間かけて泊りがけで村を訪問しました。村までは遠く到着するのに車やボートで半日～丸1日かかりました。家庭訪問や小学校・集会場などへ行くまでにはさらに歩いて数時間かかりました。そこで

住民の生活環境の実態調査や病気の予防・公衆衛生の教育を行いました。地元の助産師にも同行してもらい、予防接種や妊産婦検診の機会を増やしました。



妊産婦検診。母親相談などの機会も増やしました。

また派遣期間中にフィリピン

国内で死者・行方不明者合わせて1,500名にも及ぶ大型台風による災害が発生し、フィリピン赤十字社の救援活動に参加しました。毎年20もの台風が通過するフィリピンですが、2006年度は台風災害の被害が大きく、多くの人々が大切な家族、家屋や財産を失いました。今でもなお、日本をはじめ海外からのたくさんの救援金で復興支援が行われています。

今回初めての海外派遣に参加し、病院で働く看護師の私にとって異国の地での訪問活動や母子保健など、多くのことを学びました。フィリピンは気さくで楽しい人々が多く、



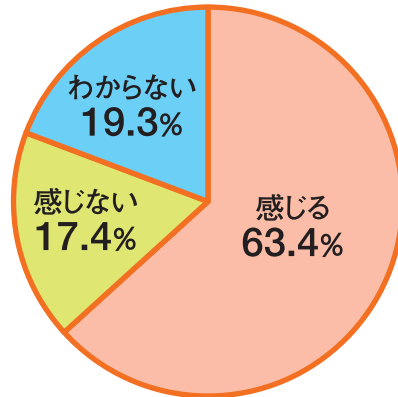
地元の中高生や母親などを集め、健康教育セミナーを開催しました。

特に田舎の子供たちは素朴で愛らしかったです。今後もこの経験を生かして再び海外救援活動へ貢献していきたいと思っています。



当院の基本理念として掲げる「こころのかよう高度の医療」を感じられますか。

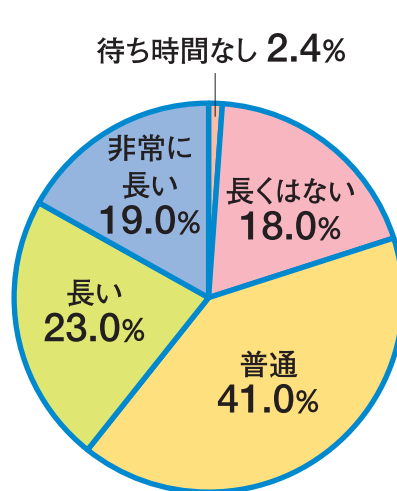
当院を選ばれた



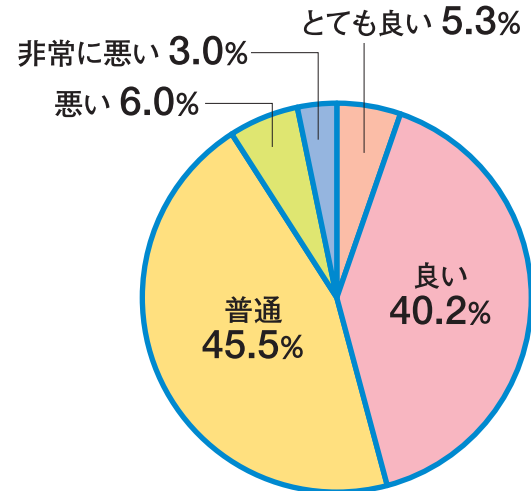
60%以上の方に「こころのかよう高度の医療」を感じていただいていることが分かりました。これからも医療者のみではなく、患者さまにも医療に参加していただくために、訴えを良く聞き、医療情報の開示に努めます。

日赤病院は信頼できるから
ほとんどの診療科がそろっているから
病院・診療所から紹介されたから
交通の便が良いから
設備が整っているから
自宅や勤務先から近いから
医師・看護師など職員が親切だから
家族が以前かかったことがあるから
評判のよい医師がいるから
言葉遣いや態度など対応が良いから
評判のいい病院であると聞いたから
前の病院・診療所に満足出来なかったから
待ち時間が少ないから

診察までの待ち時間について 事務員の対応について

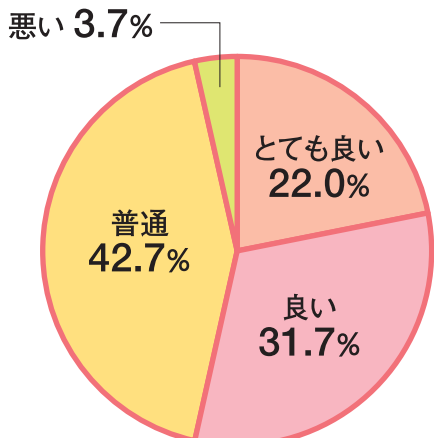
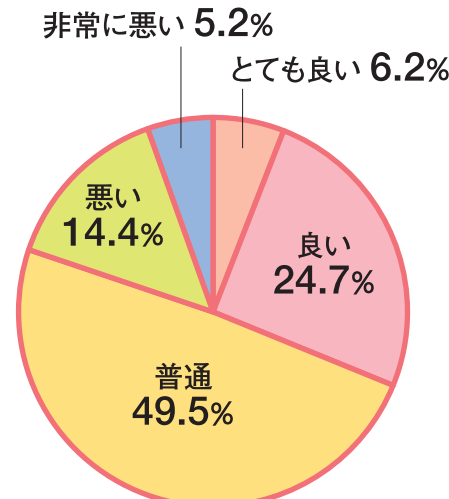


！体調が悪いのに、予約患者が優先されるのは納得がいかない。
→ 当院では予約患者さまの診察を原則として優先させていただいております。なお、体調がすぐれない方は、職員にお申し出ください。



！窓口にも悪いことがあります。
→ 大変申し訳ございません。各受付係員は問い合わせ等により、一時的に窓口から離れる場合がありますが、できる限り受付窓口にも、最低1名は出るように心がけます。

入院の食事(味)について 看護師の日常生活(歩行・入浴・食事など)への手助けについて



シリーズ 情熱の白衣
医師の素顔④

●静と動のバランスを大事に●



高松赤十字病院赴任時には4年で400件以上の手術をこなす心臓血管外科医となった。「心臓の手術ですから、すぐにリターンが返ってくる。答えがわかりやすいだけに厳しさはあります。その分よい結果が出たときには、これだけ感謝される仕事はないと思います」。

野球で例える
と、中山医師は

好きなことで過ごす休日が
厳しい仕事を支える。
いつでも100%の力を発揮するために。

やりがいの分だけ、
厳しさも難しさもある。
だからチャレンジしたくなる。

1週間に手術する日は2日間。手術日以外でも緊急手術をすることもある。「1年365日いつでも患者さまが来ても対処できるのが、心臓血管外科に携わるもの基本ですね」と心得を教えてください。

父が開業医をしていたので、診療室がいつもの風景。そのためか、子どもの頃から医者になると当たり前のように思っていたという。

医者への道を進んでいた当時は心臓血管外科を専門に選ぶ人も少なく、手先が器用なところを生かせる分野、「難しそう」な分野にチャレンジ精神を掻き立てられ、



オフの日の楽しみの一つ、テニスでリフレッシュすることも中山医師の元気の素。

中山正吾

心臓血管外科部長

「ピッチャー」。勝負を左右する要として活躍できるようにするには、診察・手術経験はもちろん、1人で判断して手術できるようにするまで医師免許を取得してからおよそ20年がかかるといいます。現在心臓血管外科部長として、責任は大きいですがやりがいも大きい日々、新たな意欲を掻き立てているのだろうか。

休日とはとことんリラックス。
仕事に向けての準備はしっかりと。

ハイリस्क・ハイリターンの勤務を支えているのは「休日の過ごし方」。

「家族で海外に旅行してリゾートを満喫していますね。海やプールで泳いだり、のんびり本を読んで過ごしたり。その時は仕事も忘れてくつろぎます」。

家での休日には家族からリクエストを募り、料理をふるまうことも。材料をそろえ、できあがるまでのプロセスが楽しく、また小さいときから料理番組が好きだったこと。「段取りをして取り組む」という「どこか手術と似通う所が、自分に合っているのかもしれないね」と、料理をするのと同じように「道具器具がこちゃこちゃせず、きれいな手術を」と後輩達にアドバイスすることもあるのだとか。

「最近忙しくてできていませんが、読書も好きです。本屋に行つては小説、古代歴史資料本などを買ってそのままにしている本もたくさんあるんですよ」。

緊張・集中を必要とする仕事だからこそ、いつでも動ける準備を怠らない。そのために休日はとことんリラックスできるように、スイッチを切り替える。仕事と休日、静と動をいかに充実して過ごせるかが、中山医師が今日も厳しい世界で走り続けている秘訣なのかもしれない。



PROFILE NAKAYAMA SHOGO

8月29日、大阪府生まれ。京都大学医学部卒業。京都大学医学部付属病院から国立姫路病院、県立尼崎病院に勤務。平成元年京都大学大学院で研修後、平成6年に大阪赤十字病院、平成14年に高松赤十字病院、平成18年大阪赤十字病院、心臓血管外科の部長に就任、現在に至る。

看護師レポート
心ゆるる日々

21

回復と成長を見つめながら
子どもとともに成長していきたい

栗本洋子



PROFILE

6月28日、宮崎県生まれ。大阪赤十字看護専門学校卒業。平成8年大阪赤十字病院、大手前整肢学園勤務。現在に至る。

看護師として循環器科・心臓血管外科に3年間勤務してました。どの科でも看護師は必要なので

が、診察・検査の仕事の中で患者さまと接する時間が短くて、もっと患者さまと関わりたい気持ちがあったんです。

現在勤務している大手前整肢学園は手術を控えている患者さまがいる『ばら病棟』と重度の障害を持つ患者さまがいる『ひまわり病棟』があります。主に小学校前の子どもがリハビリをしながら通園するというシステムで、わたしは『ばら病棟』に勤務しながら健康管理をする外来看護も兼ねています。



合唱サークルでは伴奏を担当。「1万人の第九」への参加に向けて、練習に熱が入ります。


ここで勤務するようになってから、患者さま(子どもたち)との付き合いが長くなりました。1カ月から半年、障害をお持ちの患者さまとは生涯の付き合いになるんですね。手術後のリハビリ

でうまく歩けるようになったりと、子どもたちのひとつずつの成長を見られることが一番うれしい。その一方で子ども一人ひとりのどこを、どうサポートすればいいのかがとても難しいところだなと思います。

療育の中で音楽を活用することがあるのですが、子どもたちが好きな楽器を手にとってみる演奏をします。うまく演奏するのではなく、思い思いのリズムを刻み、ノリを楽しむことが大事なんです。事故によるケガで入院している子どもも障害のある子どもも同じ環境で過ごすのですが、車椅子に乗っている子の子のわからないことを教えてあげたり、お互い支え合っている姿を見ると、いい経験になっているだろうなと感じます。

午前・午後・夜間と勤務時間がいろいろあるので、健康に気をつけていることは、寝る時間があるときは寝る、それに食事、特に生野菜を摂るようにしていますね。菜のジュースを混ぜたものが意外とおいしくて、最近のマイブームに。

「音楽」に興味があり、学生時代から合唱部に所属し、看護学校1年の頃から合唱部でサントリー主催の『1万人の第九』に毎年欠かさず参加しています。昨年は抽選もれで参加できなかったのですが、今年はずいぶん参加したい。年の瀬の本番に向けて、ただいま練習中です。




胃薬

一口に「胃薬」と言っても種類は様々。胃の症状によって飲む種類が分かれてきますので医師にはご自身の症状をきちんと伝えましょう。「胃薬が欲しいんですが…」では言葉不足です。胃の病気には、胃の粘膜に異常がないのに吐き気、もたれ、痛み、胸やけといった不快な症状が出るものから、症状はないのに実際には胃粘膜に炎症(びらん)を起こしていたり、傷ついているもの(潰瘍)もあります。治療に使われる薬にはこんなものがあります。

- 消化酵素薬 消化を助ける
- 胃腸機能調整薬 消化管の運動を調節する
- 酸分泌抑制薬 胃酸の出すぎを抑える
- 鎮痙薬 消化管の運動を抑えたり、胃腸の緊張をとることにより、痛みを和らげる
- 制酸薬 胃酸を中和し、消化器症状を改善する
- 胃粘膜保護薬 胃の粘膜を保護する


まだ他にもありますが、これらの薬を、症状に合わせて数種類を組み合わせる処方されることが一般的です。

町の薬局でも胃薬はたくさんあります。手軽に手に入るのもいいでしょう。しかし、症状がひどい時や長引く時、あるいは胃薬を飲むのをやめるとまた症状が出てくる、といった場合には、その胃薬が合っていない、さらには、重大な病気がかかっていることも考えられますので、早めに病院で診てもらってください。



(薬剤部薬剤師 辻井佳代)

おくすり
三三知識



魚

旬のウマい魚を食べよう

栄養管理課 管理栄養士 谷口留美

太刀魚

たさうお

体を垂直にして立ち泳ぎし、刀のような姿をしている白身魚です。ウロコが無く銀白色に輝いているのが特徴です。身は柔らかく癖がない味は淡泊で、刺身・塩焼き・バター焼・照焼などに向いています。

なるべく、表面の銀色が剥がれていないもので、切り身の場合は光沢があり身の堅いものを選びましょう。

鰹

かつお

初鰹の旬でもおなじみのように、これからの季節が鰹の旬です。春になると勢いを増す黒潮に乗って、初夏に日本近海へやって来ます。脂ののった秋の戻り鰹に対してこの時期の鰹は、さらばりした味わいの特徴です。脂が少ないので、表面を焼いて旨味を閉じ込める「たたき」にするのがおすすめです。タンパク質やビタミンDが多く、血合いの部分は鉄分やDHA・EPAを多く含みます。

なるべく、全体に光沢がありめりりが無く、鮮やかでしま模様がはっきりしているものを選びましょう。切り身の場合は、鮮やかな赤紅色で血合い部分が黒ずんでいないものが良いです。

鰻

うなぎ

市場に出回っている鰻のほとんどは養殖物か輸入物で、皮膚を保護する粘膜で覆われているため特有のぬめりがあります。蒲焼き・白焼き・う巻き・八幡巻き・うぎくなどいろいろな料理があります。タンパク質・ビタミンA・ビタミンD・脂質が豊富で特に肝(きも)にビタミンAが多いです。


蒲焼きには、なるべく身がらうらうらしたものを選びましょう。

鰯

はち

えび、たこ、いか等を食べる肉食性の猛魚で古語の「食む」(はむ)と読む。「咬む」(かむ)からその名がつけられたとされています。特に関西で好まれ、京都の祇園祭、大阪の天神祭の頃が美味しいといわれます。はもちり・天ぷら・蒲焼き・蒸し物などがおすすめです。ビタミンA・脂質・タンパク質・カルシウムが豊富です。

切り身は、身に透明感のあるピンク色のもの、湯引きは身がみずみずしいものを選びましょう。




伊佐木

いさぎ

背びれに硬く鋭いトゲを持ち、大きいものでは体長40cm程にもなります。味は淡泊で磯魚特有の香りがあり、刺身・あらじ・塩焼き・煮付け・ムニエル等がおすすめです。脂身が少なく、DHAやEPAに富んでいます。

大きいものほど味が良いといわれますが、エラが鮮紅色で色が黒く、体長が20cm以上で腹の締まりが良いものを選びましょう。



認定看護師の役割って？

認定看護師(Certified Expert Nurse)とは…日本看護協会認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践ができる者をいいます。認定看護師は看護現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献します。現在特定されている認定看護分野は17分野あり、当院では、創傷・オストミー・失禁(WOC)看護2人、がん化学療法看護1人、感染管理1人、救急看護1人、手術看護1人、ホスピスケア1人の認定看護師が活動しています。今後も他分野の認定看護師が誕生する予定です。

手術を受けられる患者さまは生命を私たち医療者に委ねており、麻酔などで意思表示をする方法が少なく、身体的・精神的にも危機的状況に置かれているため最も手厚いケアを必要とする存在であるといえます。そのため、私は認定看護師として患者さまが安心して安全な手術を受ける環境を整えていくことが重要だと考えています。

●●●手術看護認定看護師の場合●●●

中央手術室 山口 円

手術医療は高齢者や新生児などの生命に危険性の高い手術や緊急手術、内視鏡下手術など高度化かつ複雑化しています。それにとまって各診療科の手術形態も多様化してきているため、手術に携わる医療者にはより高度な技術と知識が求められるようになってきており、手術室で働く看護師にも同様のことが求められています。手術看護認定看護師とは、幅広い知識とその知識に裏付けされた看護技術により、患者さまの命の安全を保障するために高水準な手術看護が実践できる看護師のことをいいます。また、優れた実践能力を発揮し、看護実践を通して他の看護師に対して具体的な指導・相談ができる専門の看護師としての役割を持ちます。私は患者さまへ専門的な知識と技術を用いてより安全な手術医療を提供したいと考えたため、手術室看護の専門家である手術看護認定看護師の資格を取得しました。

例えば全身麻酔をかけた手術の場合、患者さまは同じ体勢でいるわけですから、どの体勢が負担が少なく術後に障害を残さないかを考えて身体を整えています。

また、手術は患者さまにとって最も重要な治療の部分で一大イベントであるために、患者さまは「手術は無事に終了するのだろうか」「手術中は痛くないだろうか」など様々な不安や恐怖を抱えています。そんな時、手術室看護師は術前訪問に伺ったり、患者さまの側に付き添い手を握ったり声をかけたり、患者さまが抱えている想いを医師へ代弁して伝えたりして不安の解消に努めています。最近、他の病院の手術室で患者取り違えやガーゼ残存などの医療事故をよく耳にしますが、事故が起こらない手術室として医療安全へ積極的に取り組んでいきたいと思っています。

今後、私は患者さまの想いに添った看護を提供するとともに、「ここで手術をしてよかった」と思われるように医師や看護師を含む医療スタッフと一丸となり手術看護に取り組んでいきたいと思っています。

ふしぎ 自然紀行

鳥たちのかがく-19

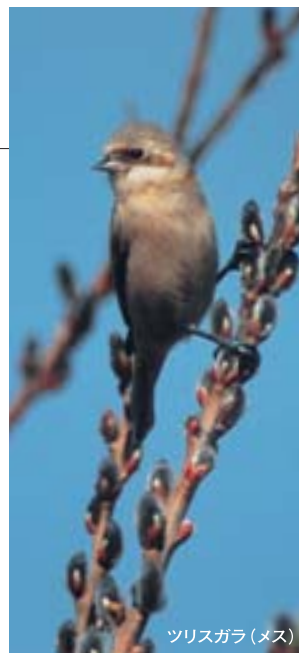
増えた鳥

～迷鳥 ツリスガラ～

武庫川女子大学附属中学校・高等学校教諭
平松山治



ツリスガラ(オス)



ツリスガラ(メス)

今からもう30数年も前の話になりますが、長崎県は対馬の川沿いの畦道……。大の男が4〜5人集まって、真剣に望遠鏡を覗きながら小鳥の種類を「これとも違うし、あれとも違う……」目の前のイネ科の枯れ草に止まって穂先の虫でも食べていたのか、その1羽の灰褐色の小さな鳥は、チイーというメジロのような声を残して対岸の芦原に消えてしまいました。

その頃の対馬は、日本海に浮かぶ他の島(舳倉島・見島・飛島など)同様、本土では見ることのできない大陸系の渡り鳥、ヤマシヨウビン・キマユホオジロ・シロハラホオジロ・シマノジロ・マミジロタヒバリなどの珍鳥が通る鳥として注目され始めていました。

さて、この小さな鳥は？ 大阪に帰ってからも「あれは何だったのだろう？」との興奮が、あきらめに変わり始めた頃、何気なくめくっていた図鑑の「ページに」……他のカラ類と異なり林縁にあるイネ科植物の穂先などに止まって昆虫類を捕ったり……「ピピッ！ おお〜これやがな……」迷鳥として本州(東京都・千葉県・九州(長崎県

で採集されたことがある」という記載。このころの図鑑には、スインホーガラという名でシジュウカラ科(今はツリスガラ科)の鳥として載っていました。シジュウカラの仲間が田んぼの畦や、まして芦原にいるとは……、まったく頭に浮かばない種類の鳥だったのです。さらに、その図鑑にはきれいな夏羽のオスしか描かれていなかったものから……。

その年、「野鳥」という雑誌に「九州でツリスガラ見つかる」との記事。それから中国地方にも、そして近畿地方にも、どんどん西の方から越冬の地域を広げ始めました。今では、私がよく観察に通っている淀川でも冬から春にかけての常連さんになってしまいました。

生き物はすばらしいです。図鑑に書いてあることがいつまでも同じではないのです。移り変わっていくのです。

消え入るようなチイーという声とともに、蒲の穂がほどけてふわふわと風に吹かれるように、群れが冬枯れの芦原を移っていく風情……、何ともいえず好きな鳥です。今度は、きれいな夏羽のオスが、淀川のヤナギの枝先に、すばらしい吊り巣を作ってくれる日がくるのを楽しみに待っています。



吊り巣

夏を快適に！

熱中症の予防対策

救急部看護師 村井佐和子

今回は夏に向けて、熱中症の予防対策についてお話ししたいと思います。毎年テレビで熱中症による健康被害の報道がありますが、熱中症は適切に予防すれば防げるものなのです。暑い所にいると、皆さん汗をかきますね。汗は体から熱を取り除き、体温が上昇するのを抑える働きがあります。しかし、失われた水分(汗をかいた分)を補給しないと体内の水分量は減り脱水となり体温調節能力や運動能力が低下します。

やお水では塩分・糖分が補給されませんので注意してくださいね。もし、熱中症の症状が出てきたら、まず運動を中止し、木陰やクーラーの効いた涼しい場所に移ります。意識があれば水分補給を行い、体温を下げるために「わきの下」や「そけい部」を冷やすことで症状は軽減します。

症状としては体温の上昇・気分不良・めまい・頭重感・吐き気・嘔吐・時に腹痛や四肢の痙攣、重症になると反応が鈍くなる・気を失う・呼吸が速い・血圧が低下する等の症状が出ます。こうなると病院での点滴治療が必要になりますが、こうなる前に、汗をかいた分の水分を補給し、体温が上昇しないように予防すればいいのです。

ところで、熱中症は炎天下の真夏日以外でもおきます。例えば屋内でも、湿度が高くなると熱中症になりますので、油断は禁物です。体育館は典型的な例です。また運動しなくても、子どもやお年よりは熱中症にかかりやすく、家の中で水分補給をせずに、湿度の高い部屋にいると熱中症になります。車の中で熱中症になり死亡する子どもも報道を聞きますね。車の中は夏になると50℃以上になります。少しの間でも危険ですので絶対に止めましょう。



経口補水塩(ORS)の作り方
お水1Lに、
塩小さじ半分・
砂糖小さじ4杯
これをよく混ぜます。

まず、運動前に250〜500ml前後の水分を補給してから、運動を開始。運動中も15〜30分ごとに飲水休憩をとることによって体温上昇を抑えられます。水分も5〜15℃前後の水分をとるようにします。さて水分と言っても色々な飲み物がありますね。汗をかくと水分と同時に塩分も失われます。汗がしょっぱいのは塩分のせい입니다。だから水分と同時に塩分も摂取する必要があります。さらに運動中のエネルギーを補給するために糖分も一緒に補えるものが便利です。それが、自動販売機でも買える「スポーツ飲料」です。お茶

に「スポーツ飲料」では塩分が足りません。乳幼児には調剤薬局で販売している「経口補水塩(ORS)」の方が適切です。繰り返しですが熱中症は予防できます。適度な運動や外で遊ぶことはとても大事です。水分を補給しながら、この夏が快適に過ごせますように皆さんで自愛ください。

TOPICS BOX

トピックス&ニュース

看護師配置基準7対1を取得しました

平成18年4月の診療報酬改定で、7対1入院基本料区分Aが新設されました。これは、看護師の配置基準に関するもので、(患者数)対(看護師数)で表し、これまで最高基準が10対1で設定されていました。近年、患者さまの高齢化・重症化、認知症・合併症の増加に加え在院日数の短縮により、業務の密度が高く、より高度な技術や能力が求められるようになりました。

その結果、看護師は業務に追われ余裕がなく、医療ミスと隣りあわせの状態、患者さまの立場になって思いやりを持ち看護することが難しい状況が生まれてきました。これらの理由から、昨年の診療報酬改定では、患者さまの安全の確保、看護の質の向上をねらって看護師を手厚く配置する病院を高く評価し、7対1入院基本料区分Aが新設されたのです。

当院は昨年より看護師確保に力を入れ、7対1看護師配置基準に必要な要件を満たすことができ、今年5月1日より入院基本料区分Aを取得しております。

看護部では、増えた看護力をフルに活用し、患者さまに安心と安全を提供できるよう、また手厚い看護が提供できるよう具体的な取り組みをしていきたいと考えています。たとえば、患者さま・ご家族の視点に立ったケアの提供として、わかりやすい説明をし、患者さま自身の思いや考えをくみ取った、個人ごとのケア計画の立案と実施。個々の患者さまに合った退院支援活動。患者さまをとり囲む、医師やその他のスタッフからなるチームでのケア方針の連携と実践。この他にも看護の質を向上させ患者さまに納得と満足の看護が提供できるよう努めていきたいと思っております。

新緑コンサート開催

5月20日、本館2階総合ホールで「新緑コンサート」を開催しました。当院^{あひこ}産婦人科部 安彦医師と他病院の先生方3人による弦楽四重奏で、曲目はモーツァルト「春」、チャイコフスキー「アンダンテ・カンタービレ」と続き、「浜辺の歌」など。「アンパンマンマーチ」では、こどもたちも演奏にあわせニコニコとからだを揺らしていました。

当院では、入院患者さまやご家族、その他来院される方々に院内コンサートを開催しています。今年に入って3回目の開催ですが、回を重ねるごとに聴衆が増え、この日は300人ほどの方々にお集まりいただきました。若葉のみどりを感じさせる爽やかな音色にところが満たされ、癒されるひとときとなりました。



編集後記

今年も暑い日が続いてきました。夏といえば海に行かれる方も多いのではないのでしょうか？
海でボディボードやサーフィンをする人を見かけますが、あの盛り上がった波はほとんどが風によって作られます。洋上の低気圧から風が吹き、風によって波が生まれ、その波がはるかはるか長い距離を旅するうちに波同士がつながり、大きくなっていきます。あの波はどこから旅してきたのかな？と考えると、自分でも旅をしたくなってきました。みなさんはどんな夏にしたいですか？
(H.K)

新生児・未熟児科 杉峰医師を
インドネシアの保健事業支援に派遣

国際医療救援部では、当院新生児・未熟児科の杉峰医師を5月19日から約2カ月の予定で、インドネシア・ジャワ島のボゴール病院に派遣しました。ボゴール病院は、インドネシア赤十字社の病院施設で、インドネシアでは高いレベルの医療施設のひとつです。杉峰医師の任務は、現地の医療視察と支援ですが、日本とは環境もシステムも違い、言語もインドネシア語が中心で(英語を喋れる人は少ない)活動には色々難しい面があるかと思っております。しかしながら杉峰医師は出発前からイン



ドネシア語の勉強を始めるなど、今回の派遣に意気込みを見せており、当院での新生児集中治療の経験を活かして、現地での周産期医療の支援に少しでもお役に立てればと願っております。

大空からしあわせをお届け
ANAグループからすずらんのお見舞い

すずらんの花言葉は「しあわせ」。6月15日に、ANAグループの客室乗務員、地上係員4人がたくさんの「すずらんのしおり」を患者さまに届けてくださいました。ANAグループのご厚意により、昭和31年から続けられているすずらんのお見舞いも、今年で52回目となります。



客室乗務員・旅客係員など社員のみなさまがしあわせを願って、北海道から空輸されたすずらんを一枚ずつ押し花にしたしおり。しおりを手渡された患者さまの間には、なごやかな笑顔が広がりました。

健康セミナー開催のお知らせ

「膝を治して楽しく生きよう 最新の人工膝関節手術」

平成19年7月14日(土)午後2時から、大阪赤十字病院4階講堂で健康セミナーを開催します。講師は整形外科部 大浦副部長です。多数の参加をお待ちしております。

ラジオ番組「むっちゃん健康」好評出演中

毎週土曜日午前11時から放送中のラジオ大阪(1314kHz)の番組「むっちゃん健康」。その中のコーナーのひとつ「健康eモード!」に当院の職員が4月から7月まで出演しています。身近な病気や最近話題の病気など、わかりやすくお話ししていますので、どうぞお聴きください!

Table with columns: 科目, 曜日, 月, 火, 水, 木, 金, 備考. Rows include: 消化器科, 消化器科(肝臓外来), 糖尿内科, 内分泌内科・肥満, 血液内科, 免疫・リウマチ内科, 腎臓内科, 循環器科, 心臓血管外科, 小児科, 小児外科, 外科, 整形外科, リハビリテーション科, 脳神経外科.

Table with columns: 科目, 曜日, 月, 火, 水, 木, 金, 備考. Rows include: 神経内科, 呼吸器科, 呼吸器外科, 産婦人科, 泌尿器科, 眼科, 耳鼻咽喉科気管食道科, 皮膚科, 形成外科, 精神神経科, 放射線科, 歯科口腔外科.

■当館は全面禁煙です
No smoking sign icon. Text: 当院では館内を全面禁煙とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

※異動等により変更になる場合があります。下記ホームページの各診療科のご案内をご覧ください。
●お問い合わせ
☎06-6774-5111(代表)
<大阪赤十字病院> http://www.osaka-med.jrc.or.jp/
<赤十字全般> http://www.jrc.or.jp/
■受付時間(月～金) <診療開始は午前8:45からです>
●初診の方/月曜日～金曜日 8:30～11:30 ●再診の方/月曜日～金曜日 8:00～11:45
■休診日 ●土曜日・日曜日・祝日・5月1日(本社創立記念日)・12月29日～1月3日

■診察券 ●診察券は全科共通で使用いたしますので、ご来院時には必ずお持ちください。
■入院のご案内 ●平日/14:00～19:00 休診日/10:00～12:00、14:00～19:00
●小児病棟(平日・休日とも)/14:00～19:00
※病状によってこの限りではありませんが、必ず病棟の看護士にご相談ください。
■保険証等 ●保険証、医療証等は月に1度窓口で確認させていただきます。また、変更・更新の際は必ずご提出ください。